札幌東高等学校同窓会　2020年(令和2年) 7月　第48号

札幌東高等学校同窓会報

第48号　札幌東高等学校同窓会報によせて

札幌東高等学校同窓会 会長　加藤　敏彦

第48号札幌東高等学校同総会報の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

まず、同窓会会員の皆様には本同窓会に、日頃より温かいご支援ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

今年は新型コロナウイルスのため、同窓会の行事を中止とさせていただきました。楽しみにしていた同窓生の皆さんや、準備を進めていた当番期の皆さんには大変申し訳なく思っております。

この原稿を書いている（６月24日）ころは、少し落ち着きを取り戻し、県をまたぐ移動も可能となってきました。しかしながら、第２波、第３波の集団発生を危惧しており、まだまだ、予断を許さない状況であります。

我々は、目に見えない敵（ウイルス）と戦っております。見えないことが恐怖を引き起こし、過剰な反応を招いてしまいます。

専門家の受け売りですが、手を洗うことが一番の予防策です。手についたウイルスが口に取り込まれるのが、感染の第一歩だそうです。いつもより過剰なほど手を洗いましょう。そして、このウイルスに人類が打ち勝つ日がくるまで耐えましょう。

母校も新学期がようやく始まったと聞いております。学校生活にも大きな影響があると思います。でも、いつかこんなことがあったと思い出話になる日が来ます。

どうか、「３密」を避けて、感染予防につとめて、来年こそ皆さんでお会いできるよう頑張りましょう。

結びになりますが、皆さんの同窓会に対するこれまでのご支援・ご協力に感謝申し上げるとともに、北海道札幌東高等学校のますますの発展と同窓会会員皆様のご多幸を祈念致しまして、同窓会報発行に当たっての挨拶とさせていただきます。

自ら人生を切り拓いていく力が育つ学校

北海道札幌東高等学校長　田尻　勝敏

札幌東高等学校同窓会報第48号の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

加藤会長をはじめとする同窓会の皆様には、日ごろより本校の教育活動にご協力とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。４月に第37代目校長として赴任いたしました。道内有数の歴史と伝統を誇る本校で勤務できますことは大変身の引き締まる思いです。微力ではありますが、更なる教育活動の充実に尽力して参りますので、よろしくお願いします。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため約２ヶ月に渡る臨時休業を余儀なくされるとともに、学校再開後も様々な活動を自粛せざるを得ない状況にあります。そのような中でも生徒たちは、東高生としての自覚を持ち、一人一人が自らの目標に向かい努力を続けてくれています。この難局に向かう姿は、校訓の「克己自彊（己の欲望に打ち勝ち自ら進んで努力する）」を体現しており、非常に嬉しくそして頼もしく思います。また、教職員も、School Identityの「自ら人生を切り拓く力が育つ学校」の実現を目指し、生徒に自ら考え行動することを求め、自主的に行動する姿勢を大切にしています。

グローバル化の進展する社会で活躍できる人材育成は本校の重要な使命であり、それを果たすために、受け継がれている教育活動の一層の充実・発展を目指して参りますので、同窓会の皆様には、引き続きご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本会のますますのご発展並びに会員の皆様のご活躍を心から御祈念申し上げ、挨拶といたします。

編集スタッフより

会報第48号をお届けします。今回は新型コロナウィルス感染拡大による各事業中止に伴い、ページ数を削減しての発行となりました。これからもこの会報が世代間、各地域の同窓生をつなぐ役割を果たしていきますよう努めてまいります。お忙しい中、多くの方に原稿をお寄せいただき、大変ありがとうございました。

編 集 長	野坂　美由紀（東高27期）以下数字のみの期は東高
編集参与	相沢　徹（15期）
広報部会	小田原　史佳（31期、広報部会長）
	小林　幸子（一高1期）　陣内　幸則（９期）　三上　義行（19期）　村木　昭彦（27期）
	廣川　未代（37期）　植木　佳子（48期）　阿部　啓太郎（49期）
編集委員	紺野　史織（59期）　本間　みずき（60期）　春名　恭太朗（63期）

●投稿・新規特集のアイデア・ご意見などお寄せください。　●会報編集に携わりませんか。若い世代の方大歓迎です。

東京だより

当番幹事代表　中村　宏之（東高22期）

2019年11月10日浅草雷門から徒歩10分程の『浅草ビューホテル』で第42回目の総会・懇親会が開催されました。

令和初の同窓会であり、札幌から河原校長、加藤同窓会会長、里谷幹事長を来賓としてお迎えし、高女の先輩４名を含む総勢109名のご参加を頂きました。懇親会は工藤相談役の乾杯の音頭から始まり、年代を超えて関東地区に在住の同窓生が一堂に会し、札幌の高校に通い卒業したことに思いをはせる良い機会となりました。懇親会では「令和同窓会故郷の旅」と題して、札幌市観光協会から借用の観光DVD３本を観賞頂き、これを基に札幌の名所・風景に関するクイズイベントを実施しました。札幌の今昔を楽しみ、皆さんから積極的な回答を頂きました。正解テーブルには札幌のお菓子詰合せとサッポロビール様からの寄贈品をお渡しして好評でした。途中で高女校歌をCDで鑑賞、東高校歌は27期新井さん（武蔵野音大准教授）のピアノ伴奏と合唱部の皆さんの応援で大声での全員合唱となりました。黄地常任幹事の閉会の挨拶で２時間の懇親会はお開きとなり、雷門や浅草寺を観光して帰路についた方も多かったのではないでしょうか。

今回の当番幹事は東高22期と46期でしたが、46期の皆さんには連絡が取れなかったのが残念です。しかし22期は関東から16人の参加、札幌から９人の応援があり大変心強く勇気付けられました。札幌の同窓会・同期会にも是非参加したいものと思った次第です。今年は残念ながら新型コロナウイルス騒動で同窓会活動に大きな制約がありますが、これを乗り切りまた同窓の皆さんとお会いできることを希望しています。

函館だより

幹事　菜畑　憲次郎（東高15期）

令和元年11月９日（土）、令和元年度（第79回）同窓会函館支部総会・懇親会が、古川佑子会長ほか６名の会員出席のもと、ホテル函館ロイヤル「中国料理ぎょくらん」において開催されました。ここ「ぎょくらん」は、以前の総会でも複数回利用しており、会員に人気の会場となっておりますが、今回も急きょ風邪のため欠席された方がおられ少人数ではありましたが、和やかな雰囲気の中、円卓を囲んで支部会員の動向、特に函館市内から転出された会員や音信が途絶えた会員のこと、また葉書のコメントに皆で目を通すなどして確認し合いました。

その後、美味しい中国料理をいただきながら、参加者の近況や体調、ご家族の話など、また紹興酒や日本酒・焼酎の話題などを交えて、大変盛り上がった楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

懇親会の終盤には、明年（令和２年）の函館支部総会が第80回の節目となることで、写真や看板等々の諸準備については、役員・参加者が協力し合って検討することとして閉会しました。

函館支部の集まりが今後とも継続していけるようにと願っておりますが、何分にも私を含め高齢の会員は、有職者の幹事さんがお二方おられますのでとても頼りにしており、同窓のよしみで甘えさせて頂きたいと思っております。

末筆ですが、本部並びに東京同窓会のご繁栄と皆様のご健勝を心から願っております。

同窓生の集い開催状況

元年	8月11日	第28期	札幌パークホテル
元年	9月7日	第19期	ホテルノースシティ
元年	10月3日	とんろく会（第6期）	札幌REIホテル
元年	10月22日	八東会（第8期）	ホテルライフォート札幌
元年	12月29日	第60期	札幌パークホテル
２年	2月7日	自彊会（札幌市役所東高同窓会）	札幌すみれホテル
２年	3月4日	第20期	ホテル札幌ガーデンパレス

●同期会助成金について

同期会の開催には交流拡大を目的とした助成金制度がありますのでご利用ください。

- 基準：卒業期全体を対象とする同期会とし、年１回に限る（地域又は一部を対象とする会は除外）
- 金額：１回につき１万円（ただし初回のみ３万円）
- 手続：同期会開催通知（案内状等）に参加（予定）人数と銀行振込口座を付記して、事務局へ郵送またはファックス送信する。振込先は、同期会代表者または会計担当者とする。

●開催結果は

同窓会メールアドレス　info@sh-dousou.jp　または事務局にご報告ください（右ページ参照）。

同窓会 この１年間の活動

2019年（令和元年）７月１日～2020年（令和２年）６月30日

■総会開催と関連活動

第110回同窓会総会　テーマ：『令和も輝け！～繋げよう東魂～』
令和元年８月16日（金）／会場：札幌パークホテル　参加者数：310名

- 総会に先立ち７月９日（火）に拡大幹事会を開催、議案草案審議と案内状配布を実施。
- 今年度の総会準備や日常活動のため、昨年11月の執行委員会をはじめ各種会合を開催。

■情報発信・コミュニケーション強化

- 昨年の総会開催時に同窓会報第47号を発行。

■母校の活動・行事への協賛

- 第70回東高祭
  令和元年７月５日（金）・６日（土）　同窓会ルームを開設。
- 体育大会
  令和元年８月20日（火）・21日（水）　飲料を提供。
- 学友会活動や部活動への助成、難関大探訪時の旅費支援、職業人に聞く会に講師を派遣。

■新人の育成

- 新入会員入会式を令和２年２月28日に開催。

令和も輝け！～繋げよう東魂～

第110回札幌東高同窓会総会・懇親会　実行委員長　渡辺　淳一（東高36期）

第110回札幌東高同窓会総会・懇親会は、令和元年８月16日（金）、札幌パークホテルにて開催いたしました。多くの皆様方にお集まりいただき誠にありがとうございました。

今回のテーマは「令和も輝け！～繋げよう東魂～」。現役生とOB合唱部員による校歌披露や、本校卒業生のジャズシンガー黒岩静枝さんのライブのほか、YOSAKOIチーム『あしたもハレヤ！』の演舞では、未来の東高生と期待される小・中学生も参加するなど、世代を超えた企画を行うことができました。これもひとえに、歴代の先輩方が思いを繋ぎ、永きにわたって同窓会を支え続けてくださったおかげであると御礼申し上げます。これからも皆様方との「思い出」を大切にし、未来へと繋いでいきたいと考えております。

開催に当たりましては、親身に御指導いただいた加藤同窓会長、里谷幹事長をはじめ同窓会事務局の皆様方、御協賛いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。

最後に、第111回総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となりましたが、感染が早急に終息し、盛会に開催されますこととともに、同窓会員の皆様方と再びお目にかかることができますことを心より御祈念申し上げます。

母校の早期改築・改修について要望書をお渡ししました

母校の現校舎は38年前に建設されたものでかなり老朽化し設備面の不備も目立ちます。

札幌市内の東西南北各高校のうち東高以外はすでに改築が済んでいます。

本同窓会では母校改築・改修の早期実現への気運を少しでも後押ししようと、令和元年12月５日（木）に加藤会長・里谷幹事長・相沢副会長が道庁別館を訪れ、赤間学校教育局長に面会し、加藤会長から赤間局長に佐藤教育長あての「母校の早期改築・改修要望書」をお渡しして、母校校舎の実情を説明・要望しました。

これからも校舎改築・改修の進展に向けて関係先への働きかけを進めていきます。

卒業生の主な進学先

卒業時期	国公立大学					私立大学			短大・各種学校	就職
	道内	（北大）	道外	（東大）	合計	道内	道外	合計		
令和２年3月	132	59	37	0	169	51	26	77	4	0
平成31年3月	126	58	49	0	175	36	22	58	9	3

同窓会事務局から

●同窓会年会費納入のお願い

年会費は、同窓会運営上の大切な財源として運用され、母校の活動の助成にも活用されています。令和２年度同窓会年会費（1,000円）について、納入をお願いしております。随時、受け付けておりますので、右記口座への振り込みをお願いいたします。

(1) 銀行名　ゆうちょ銀行
(2) 記号番号　０２７００－１－１００８０
(3) 口座名　札幌東高等学校同窓会
（サッポロ　ヒガシコウトウガッコウ　ドウソウカイ）
(4) 他金融機関から振込の場合　《店名》二七九店　《店番》２７９
《預金種目》当座預金　《口座番号》１００８０

●ご厚志

同窓会員の方から、同窓会活動に役立ててくださいと10万円、19期同期会から41,650円、第110回総会・懇親会実行委員会から35万円の寄贈をいただきました。ありがとうございました。

●母校の教育活動への助成

母校から同窓会に対し、生徒の熱中症対策として、①保健室のエアコン、②氷のう、③扇風機の３点について助成の依頼があり、その対応に第110回総会・懇親会実行委員会の寄付金35万円を充てました。

●同窓会へ連絡・質問・意見はこちらにお寄せください。

北海道札幌東高等学校同窓会事務局　〒003-0809 札幌市白石区菊水９条３丁目（札幌東高等学校内）
☎011-831-6332　FAX 011-811-3952　メールアドレス　info@sh-dousou.jp　事務局担当　吉岡・伊藤・形部

会　計　報　告

一般会計

（単位：円）

（収入の部）

R元年度決算（R１.７.１～R２.６.30）

科　目	予　算　額	決　算　額	増　減	摘　　要
前年度繰越金	406,170	406,170	0	平成30年度繰越金
新入会員会費	1,570,000	1,570,000	0	令和２年３月卒業生　313名×5,000円　現３年生前納１名
会　　費	400,000	381,000	▲ 19,000	会員年会費　1,000円×381名
雑　　収　　入	529,830	836,036	306,206	総会準備金戻入・寄付
特　別　寄　付	0	350,000	350,000	第110回総会・懇親会実行委員会より
合　　計	2,906,000	3,543,206	637,206	

R2年度予算

予　算　額	増減（対R1予算）
926,334	520,164
1,565,000	▲ 5,000
150,000	▲ 250,000
158,666	▲ 371,164
0	0
2,800,000	▲ 106,000

（支出の部）

科　目	予　算　額	決　算　額	増　減	摘　　要	予　算　額	増減（対R1予算）
事　務　局　費	50,000	396,098	▲ 346,098	事務局員交通費　同窓会保存用卒業アルバム 保健室エアコン　氷のう　扇風機（生徒の熱中症対策のため寄贈）	50,000	0
事　務　用　品　費	20,000	20,290	▲ 290	事務局用プリンター　消耗品	20,000	0
印　　刷　　費	60,000	75,708	▲ 15,708	タックラベル　封筒制作	60,000	0
通　　信　　費	170,000	190,254	▲ 20,254	会報送料　往復葉書・郵券　残高証明書	170,000	0
慶　　弔　　費	30,000	22,248	7,752	香典	30,000	0
会　　議　　費	630,000	572,958	57,042	役員会・諸会議懇親会助成　東京同窓会出席経費	530,000	▲ 100,000
総　会　関　係　費	301,000	308,440	▲ 7,440	次年度総会準備金　総会準備金振込手数料　リボン記章代	100,000	▲ 201,000
会　報　発　行　費	240,000	243,291	▲ 3,291	会報47号印刷（3,600部）	240,000	0
学　校　祭　関　係　費	20,000	24,177	▲ 4,177	学校祭展示諸費（役員弁当等）　展示室アレンジメントフラワー	0	▲ 20,000
同　期　会　等　助　成　費	250,000	120,898	129,102	同期会（８件　内/初開催２件）	250,000	0
新　会　員　関　係　費	190,000	185,540	4,460	卒業式紅白餅	190,000	0
体育文化助成費等	50,000	50,000	0	体文（２万）学友会（３万）	50,000	0
母校行事助成費	480,000	229,006	250,994	体育大会生徒飲料　卒業祝五角（合格）鉛筆 職業人に聞く会・講師謝金　東京地区大学探訪引率経費等	350,000	▲ 130,000
ＨＰ構築・維持費	110,000	77,964	32,036	HP更新費　ホスティング料・ドメイン管理（12か月）	110,000	0
特別会計積立金	100,000	100,000	0	積立金（特別会計積立金口座へ）	400,000	300,000
周年記念事業費	0	0	0		0	0
予　　備　　費	205,000	0	205,000		250,000	45,000
合　　計	2,906,000	2,616,872	289,128		2,800,000	▲ 106,000

差引の部

収入額合計	3,543,206
支出額合計	2,616,872
差引残高	926,334
摘　　要	令和２年度へ繰越し

特別会計等積立金決算

項　　目	30年度末繰越額	増　　額		減　　額		R1年度末決算額
		金　額	事　　由	金　額	事　　由	
特別会計積立金	4,442,362	100,000	一般会計より	1,080	証明書手数料	4,541,344
		62	預金利息			
周年事業基金	3,039,874	0		1,080	証明書手数料	3,038,794
合　　計	7,482,236	100,062		2,160		7,580,138

同窓会役員名簿

2020年（令和2年）7月現在

役　職	氏　　名	期
顧　　問	丹　保　憲　仁	1
	川　島　大　介	8
相　談　役	五十嵐　恒　夫	1
	水　谷　洋　一	15
会　　長	加　藤　敏　彦	23
副　会　長	高　木　綏　子	4
	木　部　義　一	6
	陣　内　幸　則	9
	佐々木　信　義	12
	相　沢　　徹	15
	三　上　義　行	19
	中　村　武　信	23
	岸　　光　右	25
	前　田　晃　壱	27
	金　子　誠　二	30
	小田原　史　佳	31
幹　事　長	里　谷　　彰	19
副幹事長	松　井　弘　子	6
	諸　橋　祐　一	14
	伊　東　康　博	16
	井　浦　功　雄	18
	太　田　廣　幸	20
	宮　崎　直　美	20
	鎌　田　勝　幹	21

役　職	氏　　名	期
副幹事長	鈴　木　敬　久	22
	清　水　紀　子	22
	昔　農　　徹	24
	高　橋　順　一	25
	村　木　昭　彦	27
	野　坂　美由紀	27
	白　崎　　司	28
	手　島　久仁彦	28
	伊　藤　　智	32
	設　樂　浩　之	34
	八木野　　久	37
	廣　川　未　代	37
	森　　智　行	44
	阿　部　啓太郎	49
監　査　役	小　山　國　夫	12
	中　村　紀　子	19
常任幹事	五十嵐　信　彰	3
	伊　勢　準　子	3
	田　中　啓　子	3
	畠　山　義　範	4
	内　田　要　子	4
	新井田　　弘	5
	高　橋　清　一	5
	佐　藤　八重子	5

役　職	氏　　名	期
常任幹事	長　嶋　正　俊	6
	赤　塚　宏　三	6
	藤　林　和　夫	6
	仙　波　美　博	7
	鈴　木　敬　夫	7
	遠　藤　安　倫	8
	中　村　公　子	8
	古　山　誠　子	8
	佐　藤　公二男	8
	中　村　敏　克	9
	本　田　　修	9
	小　飼　洋　三	9
	長谷川　善　教	11
	渡　辺　凱　子	12
	川　浪　末　子	13
	小　飼　八洲紘	13
	芝　野　忠　司	13
	神　谷　光　彦	14
	岡　田　政　義	14
	東　　恒　一	15
	岡　部　文　子	15
	橋　本　喬　史	15
	鈴　木　裕　子	17
	小　熊　正　子	17

役　職	氏　　名	期
常任幹事	野　村　和　夫	17
	北　村　優　明	19
	中　林　昭　人	19
	松　井　良　一	19
	高　木　　勉	20
	陣　内　恵美子	21
	萩　野　恵理子	26
	山　中　まさと	28
	北　橋　佐恵子	30
	富　樫　　勝	31
	渡　辺　淳　一	36
	新　保　浩　二	36
	谷　　祐　児	36
	山　田　麻美子	44
	神　戸　洋　介	44
	駒　田　健太郎	45
	植　木　佳　子	48
	相　澤　祐　美	53
	古　屋　亜由美	53
事務局	吉　岡　和　彦	29
	伊　藤　竜　司	37
	形　部　眞一郎	48

会　計　報　告

一般会計

（単位：円）

（収入の部）　　R元年度決算（R１.７.１～R２.６.30）　　R2年度予算

科　目	予　算　額	決　算　額	増　減	摘　　要	予　算　額	増減(対R1予算)
前年度繰越金	406,170	406,170	0	平成30年度繰越金	926,334	520,164
新入会員会費	1,570,000	1,570,000	0	令和２年３月卒業生　313名×5,000円　現３年生前納１名	1,565,000	▲ 5,000
会　　費	400,000	381,000	▲ 19,000	会員年会費　1,000円×381名	150,000	▲ 250,000
雑　　収　入	529,830	836,036	306,206	総会準備金戻入・寄付	158,666	▲ 371,164
特　別　寄　付	0	350,000	350,000	第110回総会・懇親会実行委員会より	0	0
合　　計	2,906,000	3,543,206	637,206		2,800,000	▲ 106,000

（支出の部）

科　目	予　算　額	決　算　額	増　減	摘　　要	予　算　額	増減(対R1予算)
事　務　局　費	50,000	396,098	▲ 346,098	事務局員交通費　同窓会保存用卒業アルバム 保健室エアコン　氷のう　扇風機(生徒の熱中症対策のため寄贈)	50,000	0
事務用品費	20,000	20,290	▲ 290	事務局用プリンター　消耗品	20,000	0
印　刷　費	60,000	75,708	▲ 15,708	タックラベル　封筒制作	60,000	0
通　信　費	170,000	190,254	▲ 20,254	会報送料　往復葉書・郵券　残高証明書	170,000	0
慶　弔　費	30,000	22,248	7,752	香典	30,000	0
会　議　費	630,000	572,958	57,042	役員会・諸会議懇親会助成　東京同窓会出席経費	530,000	▲ 100,000
総会関係費	301,000	308,440	▲ 7,440	次年度総会準備金　総会準備金振込手数料　リボン記章代	100,000	▲ 201,000
会報発行費	240,000	243,291	▲ 3,291	会報47号印刷（3,600部）	240,000	0
学校祭関係費	20,000	24,177	▲ 4,177	学校祭展示諸費（役員弁当等）　展示室アレンジメントフラワー	0	▲ 20,000
同期会等助成費	250,000	120,898	129,102	同期会（８件　内/初開催２件）	250,000	0
新会員関係費	190,000	185,540	4,460	卒業式紅白餅	190,000	0
体育文化助成費等	50,000	50,000	0	体文（２万）学友会（３万）	50,000	0
母校行事助成費	480,000	229,006	250,994	体育大会生徒飲料　卒業祝五角（合格）鉛筆 職業人に聞く会・講師謝金　東京地区大学探訪引率経費等	350,000	▲ 130,000
ＨＰ構築・維持費	110,000	77,964	32,036	HP更新費　ホスティング料・ドメイン管理（12か月）	110,000	0
特別会計積立金	100,000	100,000	0	積立金（特別会計積立金口座へ）	400,000	300,000
周年記念事業費	0	0	0		0	0
予　備　費	205,000	0	205,000		250,000	45,000
合　　計	2,906,000	2,616,872	289,128		2,800,000	▲ 106,000

差引の部

収入額合計	3,543,206
支出額合計	2,616,872
差引残高	926,334
摘　要	令和２年度へ繰越し

特別会計等積立金決算

項　目	30年度末繰越額	増　額		減　額		R1年度末決算額
		金　額	事　由	金　額	事　由	
特別会計積立金	4,442,362	100,000	一般会計より	1,080	証明書手数料	4,541,344
		62	預金利息			
周年事業基金	3,039,874	0		1,080	証明書手数料	3,038,794
合　計	7,482,236	100,062		2,160		7,580,138

同窓会役員名簿

2020年（令和2年）7月現在

役　職	氏　名	期
顧　問	丹　保　憲　仁	1
	川　島　大　介	8
相談役	五十嵐　恒　夫	1
	水　谷　洋　一	15
会　長	加　藤　敏　彦	23
副会長	高　木　綏　子	4
	木　部　義　一	6
	陣　内　幸　則	9
	佐々木　信　義	12
	相　沢　　徹	15
	三　上　義　行	19
	中　村　武　信	23
	岸　　光　右	25
	前　田　晃　壱	27
	金　子　誠　二	30
	小田原　史　佳	31
幹事長	里　谷　　彰	19
副幹事長	松　井　弘　子	6
	諸　橋　祐　一	14
	伊　東　康　博	16
	井　浦　功　雄	18
	太　田　廣　幸	20
	宮　崎　直　美	20
	鎌　田　勝　幹	21

役　職	氏　名	期
副幹事長	鈴　木　敬　久	22
	清　水　紀　子	22
	昔　農　　徹	24
	高　橋　順　一	25
	村　木　昭　彦	27
	野　坂　美由紀	27
	白　崎　　司	28
	手　島　久仁彦	28
	伊　藤　　智	32
	設　楽　浩　之	34
	八木野　　久	37
	廣　川　未　代	37
	森　　智　行	44
	阿　部　啓太郎	49
監査役	小　山　國　夫	12
	中　村　紀　子	19
常任幹事	五十嵐　信　彰	3
	伊　勢　準　子	3
	田　中　啓　子	3
	畠　山　義　範	4
	内　田　要　子	4
	新井田　　弘	5
	高　橋　清　一	5
	佐　藤　八重子	5

役　職	氏　名	期
常任幹事	長　嶋　正　俊	6
	赤　塚　宏　三	6
	藤　林　和　夫	6
	仙　波　美　博	7
	鈴　木　敬　夫	7
	遠　藤　安　倫	8
	中　村　公　子	8
	古　山　誠　子	8
	佐　藤　公二男	8
	中　村　敏　克	9
	本　田　　修	9
	小　舛　洋　三	9
	長谷川　善　教	11
	渡　辺　凱　子	12
	川　浪　末　子	13
	小　舛　八洲紘	13
	芝　野　忠　司	13
	神　谷　光　彦	14
	岡　田　政　義	14
	東　　恒　一	15
	岡　部　文　子	15
	橋　本　喬　史	15
	鈴　木　裕　子	17
	小　熊　正　子	17

役　職	氏　名	期
常任幹事	野　村　和　夫	17
	北　村　優　明	19
	中　林　昭　人	19
	松　井　良　一	19
	高　木　　勉	20
	陣　内　恵美子	21
	萩　野　恵理子	26
	山　中　まさと	28
	北　橋　佐恵子	30
	富　樫　　勝	31
	渡　辺　淳　一	36
	新　保　浩　二	36
	谷　　祐　児	36
	山　田　麻美子	44
	神　戸　洋　介	44
	駒　田　健太郎	45
	植　木　佳　子	48
	相　澤　祐　美	53
	古　屋　亜由美	53
事務局	吉　岡　和　彦	29
	伊　藤　竜　司	37
	形　部　眞一郎	48

札幌東高等学校同窓会　2020年（令和２年）７月　第48号

札幌東高等学校同窓会報

第48号　札幌東高等学校同窓会報によせて

札幌東高等学校同窓会 会長　加藤　敏彦

第48号札幌東高等学校同総会報の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

まず、同窓会会員の皆様には本同窓会に、日頃より温かいご支援ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

今年は新型コロナウイルスのため、同窓会の行事を中止とさせていただきました。楽しみにしていた同窓生の皆さんや、準備を進めていた当番期の皆さんには大変申し訳なく思っております。

この原稿を書いている（６月24日）ころは、少し落ち着きを取り戻し、県をまたぐ移動も可能となってきました。しかしながら、第２波、第３波の集団発生を危惧しており、まだまだ、予断を許さない状況であります。

我々は、目に見えない敵（ウイルス）と戦っております。見えないことが恐怖を引き起こし、過剰な反応を招いてしまいます。

専門家の受け売りですが、手を洗うことが一番の予防策です。手についたウイルスが口に取り込まれるのが、感染の第一歩だそうです。いつもより過剰なほど手を洗いましょう。そして、このウイルスに人類が打ち勝つ日がくるまで耐えましょう。

母校も新学期がようやく始まったと聞いております。学校生活にも大きな影響があると思います。でも、いつかこんなことがあったと思い出話になる日が来ます。

どうか、「３密」を避けて、感染予防につとめて、来年こそ皆さんでお会いできるよう頑張りましょう。

結びになりますが、皆さんの同窓会に対するこれまでのご支援・ご協力に感謝申し上げるとともに、北海道札幌東高等学校のますますの発展と同窓会会員皆様のご多幸を祈念致しまして、同窓会報発行に当たっての挨拶とさせていただきます。

自ら人生を切り拓いていく力が育つ学校

北海道札幌東高等学校長　田尻　勝敏

札幌東高等学校同窓会報第48号の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

加藤会長をはじめとする同窓会の皆様には、日ごろより本校の教育活動にご協力とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。４月に第37代目校長として赴任いたしました。道内有数の歴史と伝統を誇る本校で勤務できますことは大変身の引き締まる思いです。微力ではありますが、更なる教育活動の充実に尽力して参りますので、よろしくお願いします。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため約２ヶ月に渡る臨時休業を余儀なくされるとともに、学校再開後も様々な活動を自粛せざるを得ない状況にあります。そのような中でも生徒たちは、東高生としての自覚を持ち、一人一人が自らの目標に向かい努力を続けてくれています。この難局に向かう姿は、校訓の「克己自彊（己の欲望に打ち勝ち自ら進んで努力する）」を体現しており、非常に嬉しくそして頼もしく思います。また、教職員も、School Identityの「自ら人生を切り拓く力が育つ学校」の実現を目指し、生徒に自ら考え行動することを求め、自主的に行動する姿勢を大切にしています。

グローバル化の進展する社会で活躍できる人材育成は本校の重要な使命であり、それを果たすために、受け継がれている教育活動の一層の充実・発展を目指して参りますので、同窓会の皆様には、引き続きご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本会のますますのご発展並びに会員の皆様のご活躍を心から御祈念申し上げ、挨拶といたします。

編集スタッフより

会報第48号をお届けします。今回は新型コロナウィルス感染拡大による各事業中止に伴い、ページ数を削減しての発行となりました。これからもこの会報が世代間、各地域の同窓生をつなぐ役割を果たしていきますよう努めてまいります。お忙しい中、多くの方に原稿をお寄せいただき、大変ありがとうございました。

編集長　野坂　美由紀（東高27期）以下数字のみの期は東高
編集参与　相沢　徹（15期）
広報部会　小田原　史佳（31期、広報部会長）
小林　幸子（一高1期）　陣内　幸則（９期）　三上　義行（19期）　村木　昭彦（27期）
廣川　未代（37期）　植木　佳子（48期）　阿部　啓太郎（49期）
編集委員　紺野　史織（59期）　本間　みずき（60期）　春名　恭太朗（63期）

●投稿・新規特集のアイデア・ご意見などお寄せください。　●会報編集に携わりませんか。若い世代の方大歓迎です。

東京だより

当番幹事代表　中村　宏之（東高22期）

2019年11月10日浅草雷門から徒歩10分程の『浅草ビューホテル』で第42回目の総会・懇親会が開催されました。

令和初の同窓会であり、札幌から河原校長、加藤同窓会会長、里谷幹事長を来賓としてお迎えし、高女の先輩４名を含む総勢109名のご参加を頂きました。懇親会は工藤相談役の乾杯の音頭から始まり、年代を超えて関東地区に在住の同窓生が一堂に会し、札幌の高校に通い卒業したことに思いをはせる良い機会となりました。懇親会では「令和同窓会故郷の旅」と題して、札幌市観光協会から借用の観光DVD３本を観賞頂き、これを基に札幌の名所・風景に関するクイズイベントを実施しました。札幌の今昔を楽しみ、皆さんから積極的な回答を頂きました。正解テーブルには札幌のお菓子詰合せとサッポロビール様からの寄贈品をお渡しして好評でした。途中で高女校歌をCDで鑑賞、東高校歌は27期新井さん（武蔵野音大准教授）のピアノ伴奏と合唱部の皆さんの応援で大声での全員合唱となりました。黄地常任幹事の閉会の挨拶で２時間の懇親会はお開きとなり、雷門や浅草寺を観光して帰路についた方も多かったのではないでしょうか。

今回の当番幹事は東高22期と46期でしたが、46期の皆さんには連絡が取れなかったのが残念です。しかし22期は関東から16人の参加、札幌から９人の応援があり大変心強く勇気付けられました。札幌の同窓会・同期会にも是非参加したいものと思った次第です。今年は残念ながら新型コロナウイルス騒動で同窓会活動に大きな制約がありますが、これを乗り切りまた同窓の皆さんとお会いできることを希望しています。

函館だより

幹事　茱畑　憲次郎（東高15期）

令和元年11月９日（土）、令和元年度（第79回）同窓会函館支部総会・懇親会が、古川佑子会長ほか６名の会員出席のもと、ホテル函館ロイヤル「中国料理ぎょくらん」において開催されました。ここ「ぎょくらん」は、以前の総会でも複数回利用しており、会員に人気の会場となっておりますが、今回も急きょ風邪のため欠席された方がおられ少人数ではありましたが、和やかな雰囲気の中、円卓を囲んで支部会員の動向、特に函館市内から転出された会員や音信が途絶えた会員のこと、また葉書のコメントに皆で目を通すなどして確認し合いました。

その後、美味しい中国料理をいただきながら、参加者の近況や体調、ご家族の話など、また紹興酒や日本酒・焼酎の話題などを交えて、大変盛り上がった楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

懇親会の終盤には、明年（令和２年）の函館支部総会が第80回の節目となることで、写真や看板等々の諸準備については、役員・参加者が協力し合って検討することとして閉会しました。

函館支部の集まりが今後とも継続していけるようにと願っておりますが、何分にも私を含め高齢の会員は、有職者の幹事さんがお二方おられますのでとても頼りにしており、同窓のよしみで甘えさせて頂きたいと思っております。

末筆ですが、本部並びに東京同窓会のご繁栄と皆様のご健勝を心から願っております。

同窓生の集い開催状況

元年	8月11日	第28期	札幌パークホテル
元年	9月7日	第19期	ホテルノースシティ
元年	10月3日	とんろく会（第6期）	札幌REIホテル
元年	10月22日	八東会（第8期）	ホテルライフォート札幌
元年	12月29日	第60期	札幌パークホテル
２年	2月7日	自彊会（札幌市役所東高同窓会）	札幌すみれホテル
２年	3月4日	第20期	ホテル札幌ガーデンパレス

●**同期会助成金について**

同期会の開催には交流拡大を目的とした助成金制度がありますのでご利用ください。

- 基準：卒業期全体を対象とする同期会とし、年１回に限る（地域又は一部を対象とする会は除外）
- 金額：１回につき１万円（ただし初回のみ３万円）
- 手続：同期会開催通知（案内状等）に参加（予定）人数と銀行振込口座を付記して、事務局へ郵送またはファックス送信する。振込先は、同期会代表者または会計担当者とする。

●**開催結果は**

同窓会メールアドレス　info@sh-dousou.jp　または事務局にご報告ください（右ページ参照）。

同窓会 この１年間の活動

2019年（令和元年）７月１日～2020年（令和２年）６月30日

■総会開催と関連活動

第110回同窓会総会　テーマ：『令和も輝け！～繋げよう東魂～』
令和元年８月16日（金）／会場：札幌パークホテル　参加者数：310名

- 総会に先立ち７月９日（火）に拡大幹事会を開催、議案草案審議と案内状配布を実施。
- 今年度の総会準備や日常活動のため、昨年11月の執行委員会をはじめ各種会合を開催。

■情報発信・コミュニケーション強化

- 昨年の総会開催時に同窓会報第47号を発行。

■母校の活動・行事への協賛

- 第70回東高祭
  令和元年７月５日（金）・６日（土）　同窓会ルームを開設。
- 体育大会
  令和元年８月20日（火）・21日（水）　飲料を提供。
- 学友会活動や部活動への助成、難関大探訪時の旅費支援、職業人に聞く会に講師を派遣。

■新人の育成

- 新入会員入会式を令和２年２月28日に開催。

令和も輝け！～繋げよう東魂～

第110回札幌東高同窓会総会・懇親会　実行委員長　渡辺　淳一（東高36期）

第110回札幌東高同窓会総会・懇親会は、令和元年８月16日（金）、札幌パークホテルにて開催いたしました。多くの皆様方にお集まりいただき誠にありがとうございました。

今回のテーマは「令和も輝け！～繋げよう東魂～」。現役生とOB合唱部員による校歌披露や、本校卒業生のジャズシンガー黒岩静枝さんのライブのほか、YOSAKOIチーム『あしたもハレヤ！』の演舞では、未来の東高生と期待される小・中学生も参加するなど、世代を超えた企画を行うことができました。これもひとえに、歴代の先輩方が思いを繋ぎ、永きにわたって同窓会を支え続けてくださったおかげであると御礼申し上げます。これからも皆様方との「思い出」を大切にし、未来へと繋いでいきたいと考えております。

開催に当たりましては、親身に御指導いただいた加藤同窓会長、里谷幹事長をはじめ同窓会事務局の皆様方、御協賛いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。

最後に、第111回総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となりましたが、感染が早急に終息し、盛会に開催されますこととともに、同窓会員の皆様方と再びお目にかかることができますことを心より御祈念申し上げます。

母校の早期改築・改修について要望書をお渡ししました

母校の現校舎は38年前に建設されたものでかなり老朽化し設備面の不備も目立ちます。札幌市内の東西南北各高校のうち東高以外はすでに改築が済んでいます。

本同窓会では母校改築・改修の早期実現への気運を少しでも後押ししようと、令和元年12月５日（木）に加藤会長・里谷幹事長・相沢副会長が道庁別館を訪れ、赤間学校教育局長に面会し、加藤会長から赤間局長に佐藤教育長あての「母校の早期改築・改修要望書」をお渡しして、母校校舎の実情を説明・要望しました。

これからも校舎改築・改修の進展に向けて関係先への働きかけを進めていきます。

卒業生の主な進学先

卒業時期	国公立大学					私立大学			短大・各種学校	就　職
	道　内	（北大）	道　外	（東大）	合　計	道　内	道　外	合　計		
令和２年3月	132	59	37	0	169	51	26	77	4	0
平成31年3月	126	58	49	0	175	36	22	58	9	3

同窓会事務局から

●**同窓会年会費納入のお願い**

年会費は、同窓会運営上の大切な財源として運用され、母校の活動の助成にも活用されています。令和２年度同窓会年会費（1,000円）について、納入をお願いしております。随時、受け付けておりますので、右記口座への振り込みをお願いいたします。

(1) 銀　行　名　ゆうちょ銀行
(2) 記 号 番 号　０２７００－１－１００８０
(3) 口　座　名　札幌東高等学校同窓会
　　（サッポロ　ヒガシコウトウガッコウ　ドウソウカイ）
(4) 他金融機関から振込の場合　《店名》二七九店　《店番》２７９
　　《預金種目》当座預金　《口座番号》１００８０

●**ご厚志**

同窓会員の方から、同窓会活動に役立ててくださいと10万円、19期同期会から41,650円、第110回総会・懇親会実行委員会から35万円の寄贈をいただきました。ありがとうございました。

●**母校の教育活動への助成**

母校から同窓会に対し、生徒の熱中症対策として、①保健室のエアコン、②氷のう、③扇風機の３点について助成の依頼があり、その対応に第110回総会・懇親会実行委員会の寄付金35万円を充てました。

●**同窓会へ連絡・質問・意見はこちらにお寄せください。**

北海道札幌東高等学校同窓会事務局　〒003-0809 札幌市白石区菊水９条３丁目（札幌東高等学校内）
☎011-831-6332　FAX 011-811-3952　メールアドレス　info@sh-dousou.jp　事務局担当　吉岡・伊藤・形部